

各位

会社名 初穂商事株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 斎藤 悟  
 (JASDAQ・コード7425)

問合せ先

役職・氏名 執行役員経営管理室長 成田 哲人  
 電 話 052-222-1066(代表)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### ●業績予想の修正について

2021年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2021年1月1日～2021年6月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	14,700	260	310	140	85.53
今回修正予想（B）	14,334	309	410	201	123.06
増減額（B-A）	△365	49	100	61	
増減率（%）	△2.5	19.1	32.5	43.9	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2020年12月期第2四半期）	14,448	271	333	159	97.74

（注）当社は、2021年1月1日付で普通株式1株を2株の割合で株式分割を実施したため、前期第2四半期実績の1株当たり四半期純利益は株式分割後の数値を表示しております。

#### 修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大及び長期化により、全国的に建設需要は低調に推移いたしました。この影響により、内装建材事業では、荷動きが鈍い状況が続き前年同四半期から減収となりましたが、エクステリア事業では、在宅時間が増えた新しい生活環境下におけるリフォーム需要の増加が下支えとなり、前年同四半期と同水準の売上高を維持いたしました。

利益面におきましては、各事業における原価管理の徹底、経費の見直しによるコストの低減や営業外収益に保険解約益を計上したことにより、前回発表予想利益を上回る見通しとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、現時点において当初予想からの変更はありません。今後の業績動向により修正が必要となる場合は速やかに開示いたします。

（注）上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上